

モデルコア高専5		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	テクニカルライティング	
科目基礎情報							
科目番号	0078			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	海事システム学専攻			対象学年	専1		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	(参考資料)科学英語論文の書き方 小野義正著 丸善						
担当教員							
到達目標							
・国際学会での口頭発表を目指し、英語での研究発表ができる。 ・TOEIC 400点程度を目標とする。 ・技術者として企業活動するために、基本的な知識を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	英語での研究プレゼンができ、英語力や表現力も優秀である。			英語での研究プレゼンができ、良好である。		英語での研究プレゼンができない。	
評価項目2	技術文書の適正な作成や校正ができる。			技術文書の作成ができる。		技術文書の作成ができない。	
評価項目3	TOEIC得点 450点以上			TOEIC得点 450点以下		TOEIC得点 350点以下	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	1. 英文でのライティングとプレゼンテーションについて、実用的な手法を習得する。 2. 技術報告書、仕様書、説明書等の技術文書作成の基礎を理解し、説明できる。						
授業の進め方・方法	・英語での研究発表プレゼンテーションを全員が行う。 ・授業方法は双方向型であり、毎週全員が英語でのプレゼンテーションを行う。 ・和文を英訳するのではなく、英文を作成することに注力すること。 ・自宅学習はプレゼンテーションの作成と練習が中心となる。 ・毎週の授業で自宅学習を含めてプレゼンテーション課題が課せられるので、翌週の授業時に提出すること。 ・各テーマの提出物は、発表の授業時までBlackboardにUPすること。						
注意点	・授業では積極的にプレゼンテーションに参加することが重要であり、積極性を重視する。 ・英語力を十分に付けるために、自宅での学習が重要である。 ・TOEICは最低でも350点をクリアする事。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		授業の概要と目標について理解する。		
		2週	Presentation Introduction		Introductionの適切な表現と発表ができる。		
		3週	Presentation Outline		Outlineの適切な表現と発表ができる。		
		4週	Presentation Body		Figureなどの適切な表現と発表ができる。		
		5週	Presentation Visuals		Bar Graphs , Pie Graphsの適切な表現と発表ができる。		
		6週	Presentation Visuals		Line Graphsの適切な表現と発表ができる		
		7週	Presentation Conclusion		Conclusionの適切な表現と発表ができる		
		8週	Presentation Expression		Eye Contact , Posture , Voiceを効果的に使用できる		
	2ndQ	9週	Practice of Presentation		Practiceの実施ができる		
		10週	Presentation Meeting		Presentationの実施と評価ができる		
		11週	技術文書の種類		文書の種類について理解し、適切な応用ができる		
		12週	連絡文：マニュアル		読み手と発信者を理解し、良好な連絡文書の作成ができる		
		13週	一文一意と起承転結		一文一意の表現を理解し、適切な技術文作成ができる		
		14週	技術報告書		技術報告書の目的と構成を理解し、適切に活用できる		
		15週	技術論文		技術論文の目的と構成を理解し、適切に活用できる		
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	0	0	30	100
基礎的能力	20	10	0	0	0	10	40
専門的能力	20	5	0	0	0	10	35
分野横断的能力	10	5	0	0	0	10	25